

第8回清原地区新設小学校開校準備委員会の結果について

■ 開催結果概要

- 1 日時 令和元年12月19日(木) 18時30分～19時30分
- 2 場所 清原地区市民センター ホール1, 2
- 3 出席者 清原地区開校準備委員会委員 27名(欠席1名), 教育委員会事務局13名
- 4 内容と結果

(1) 新設小学校の校名の募集結果と校名案候補の選定について

⇒ 開校準備委員会として、選定する5つの校名案候補は「①清原テクノポリス ②清原ゆいの杜 ③清原令和 ④ゆいのもり ⑤ゆいの杜」である。

(2) 新設小学校の校歌・校章の作成について

⇒ 新設小学校の教育目標と併せて、校歌・校章の作成コンセプトについて開校準備委員会で示すこととする。また、校章の作成方法については、校歌と同様、児童や保護者などから意見をいただく方法などについて検討していく。

■ 開校準備委員会での主な意見

<校名案候補の選定について>

- ・ 開校準備委員会として、選定する5つの校名案候補は「①清原テクノポリス ②清原ゆいの杜 ③清原令和 ④ゆいのもり ⑤ゆいの杜」である。(開校準備委員会)
⇒ 校名候補選定の考え方については、資料に記載の内容から変更はないが、開校準備委員会としては、②③④のような「ゆいの杜」や「清原」などの地名を校名に入れた方がいいという意見である。(開校準備委員会)

【参考】その他、開校準備委員会からの主な意見

- ・ 応募あった校名の中で、多く使われているキーワードが入っている校名は候補として残すが、中でも「ゆいの杜」や「清原」などの地名を校名に入れた方がよい。
- ・ 校名決定にあたっては様々な考えがあるが、自分たちの主観的な好みではなく、将来的に自分の学校を紹介することを意識したり、子どもたちにとって親しみやすさが重要な要素である。
- ・ どの校名がいいという各自のそれぞれ思いがあるので、どれが選ばれたとしても賛否両論は出てくると思うが、最終的には教育委員会の判断に一任する。

- ・ 今後はどのようなプロセスを経て5案の中から1つの案が選ばれるのか。(開校準備委員会)
⇒ 今回開校準備委員会でいただいた意見を踏まえながら、最終的には1月の教育委員会会議の中で、1つの校名案として決定する。(事務局)

<テクノポリスセンター地区新設小学校の校歌・校章の作成について>

- ・ 校歌は児童や保護者等からキーワードの募集、校章については地域や保護者からの意見聴取とあるが、この作成方法の違いに何か意図があるのか。(開校準備委員会)
⇒ 校章については、教育委員会や学校を中心にデザインの具体的な方向性をコンセプトとして検討した上で、開校準備委員会から意見を伺う方法が、校章に込めた意図を確保することができるほか、また、8月までに校章を作成していくスケジュールを踏まえ、提示した作成方法が最も適切ではないかと考えたところである。(事務局)
- ・ 校歌については歌詞のキーワード募集の際に、地域も募集対象に入ってもいいのではないかと。(開校準備委員会)
⇒ 清原中央小学校区内の児童、保護者、地域住民を対象に募集する方向で検討する。(事務局)

- ・ **清原地区の小学校の校章は全て植物の葉をモチーフにしたものであるが、新設小についても、そういったデザインの方向性がよいのではないかと考えている。(開校準備委員会)**

⇒ 清原地区をはじめ、市内の多くの小学校では、植物と校名で構成されている校章が多いが、植物や校名も入っておらず、デザインのみのケースもある。今後、新設小の校章の作成コンセプトも検討していくことになるが、清原地区の学校とデザインを合わせるのか、それとも全く新しいデザインとするのか、その大きな方向性については特に開校準備委員会からは意見をいただきたい。(事務局)
- ・ **校歌と校章の関連性がよく分からないが、校歌に盛り込みたいキーワードと、校章に求めるイメージはある程度共通するものがあると思うので、例えば児童や保護者等からキーワードを募集する際には、校歌・校章とも同時に募集した方がよいのではないか。(開校準備委員会)**

※ 清原中学校の校章は松葉をモチーフにしており、校歌の歌詞にも松が入っている。これは、昔は周辺に松の木が多数あったことに起因している。(開校準備委員会)

⇒ 校歌については、児童や保護者等から歌詞のキーワードを募集することを考えているが、校章については、デザインの方向性を作成コンセプトとしてまとめ、開校準備委員会でコンセプトについて意見をいただいた上で、専門家に作成を依頼することを考えており、児童や保護者等からの意見募集までは考えていなかった。

ただし、校歌と校章には関連性がないものではなく、現在検討している新設小の教育目標や目指す学校の姿、子どもの姿などを踏まえながら、校歌や校章を作成することが前提であると考えている。(事務局)

⇒ 校歌・校章を作成する際には何らかのキーワードがあった方がよく、キーワードからコンセプトが作成され、コンセプトを開校準備委員会でブラッシュアップしていくという流れで、校歌と関連性を持たせながら作成していく方がよいと感じたところである。(開校準備委員会)
- ・ **校歌・校章を作成する過程では、児童や保護者、地域等の意見をキーワードとして募った方がよいという意見があったが、まずは新設小の教育目標がまだ見えていないので、新設小の教育目標をもって地域や保護者の意見(キーワード)を聴く流れがよいと思う。教育目標はいつ頃具体化してくるのか。(開校準備委員会)**

⇒ 令和2年1月に素案の作成できるよう、現在清原中央小と教育委員会で検討しているところであり、次の会議時には示せればと考えている。(事務局)
- ・ **示されたスケジュールでは、児童や保護者、地域等の意見が反映されないと懸念している。募集や意見を聴く機会があった方が、みんなで一体となって作った学校だという思いが出てくると思う。(開校準備委員会)**

⇒ 前回の開校準備委員会で校歌・校章の作成の進め方について意見をいただいた際には、地域や保護者が主体的に動くことは難しいので、事務局主導で進めてもらい、開校準備委員会で適宜意見を聴くことがよいという意見があったので、今回こうした作成方針を示したところである。(事務局)

⇒ 作成の進め方はこれでいいと思うが、校章は校歌に比べて児童や保護者などから意見を聴く機会がないので、例えば校章のデザイン案を複数案作成し、そこからみんなに選んでもらうような形をとれば、作成に関わったという思いが出てくるのではと考えたところである。そのようなことがないと、特に校章は開校準備委員会以外の方は何も知らないうちに決まってしまうことになってしまう。(開校準備委員会)

⇒ もともとは、作成コンセプトを十分議論し、しっかりとコンセプトを固めた段階で、専門家に1つのデザイン案を作成してもらうことをイメージしていたが、今回いただいた意見を踏まえ、校章についても校歌と同じように、児童や保護者などから意見をいただくことを含め、具体的な方法を今後検討する。(事務局)

⇒ 基本的なスケジュールは以前から示されているので、このスケジュールでよいと思うし、専

門家に依頼するまで時間があるので、地域や保護者も意見があれば随時事務局に伝えていければよいのではないかと。(開校準備委員会)

- ・ **校歌、校章については、最終的に教育委員会が決定するのか。(開校準備委員会)**
⇒ まずは校歌・校章の方向性を示す作成コンセプトについて、開校準備委員会で意見をいただきながら決めていきたい。また、専門家等が作成した素案についても、開校準備委員会で確認をさせていただいた上で、教育委員会で決定する流れとなる。(事務局)
- ・ **校歌・校章の検討状況はどういったタイミングで示してもらえるのか。(開校準備委員会)**
⇒ まずは令和2年2月頃に、新設小の教育目標や校歌・校章の作成コンセプト案について開校準備委員会で意見をいただきたいと考えており、来年度は、作成状況などは適宜開校準備委員会にお示しできればと考えている。(事務局)

＜その他＞

- ・ **清原中央小に在籍している児童は、新設小開校後も引き続き清原中央小に通学できるとのことだが、清原中央小と新設小の教育内容や年間行事予定を見てから学校を選択したいという保護者もいる。年間行事予定などは事前に示してもらえるのか。(開校準備委員会)**
⇒ 清原中央小と教育委員会による学校運営検討ワーキングで検討をしているところであるので、今回いただいた意見もワーキングの中で対応を検討していきたい。(事務局)
- ・ **以前、学校から体操着や通学帽などのアンケートがあったが、新設小に転学した児童が新しい体操着を必ず買う必要があるのか。清原中央小で使用していたものを継続して使用してもいいのか。(開校準備委員会)**
⇒ 教育委員会と清原中央小で協議しながら検討しているところだが、基本的な考え方としては、6年生になって買い替えるのも現実的ではないので、清原中央小のものを継続で使用できるように配慮する方向である。また、いつ頃になるかは未定だが、新しい体操着などが決まったら保護者会等でお示しすることも検討している。(清原中央小)
- ・ **清原中央小の現在の通学路の安全確保の件について、教育委員会から状況について説明してもらいたい。(開校準備委員会)**
⇒ 清原中央小の前の横断歩道の待機場所については、拡幅工事が完了し、一度に渡れる児童も多くなり、通路も舗装させていただいたほか、現在はカードパイプを設置するなど対策を進めている。交通指導委員も10月から1名増員させていただいた。
⇒ その他、清原学園通りへの歩道橋設置を市に要望していたが、市で対応していただけることになったので報告する。工事は8か月ほどかかる見込みであるが、できる限り早期に設置してもらおうよう引き続き市にお願いしているところである。(開校準備委員会)
- ・ **小山市の東城南小では、開校式で市から学校に校旗が渡された。校旗の作成には多額の費用がかかるが、地域では費用は出せない。今回の新設小の校旗はどう対応するのか、次回の開校準備委員会までに小山市の情報を収集するなど検討していただきたい。(開校準備委員会)**
⇒ すでに小山市の状況は確認している。確定ではないが現時点では、小山市と同様に市の予算で作成する方向性で検討しているところである。(事務局)